

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 25 日

奈良市長 殿



提出者

住 所 奈良県奈良市西大寺国見町1丁目4番1-1

氏 名 大和ハウス工業株式会社 奈良支店  
支店長 大矢 卓司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0742-52-2556

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項及び奈良県産業廃棄物処理計画  
作成指導要綱第6の規定に基づき、令和5年度の廃棄物処理計画の実施状況を  
報告します。

事業場の名称	奈良市 管轄内事業場
事業場の所在地	奈良市 管轄区域内
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,330 t	全処理委託量	1,330 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	362 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	1,282 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	48 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

氏名及出生年月	担当当所属部署	担当当氏名	電話番号
大和ハウス工業株式会社	建築系工事部 奈良工事課	小林 久美子	0742-52-2517

産業廃棄物の種類	排出量	自らの処理に関する事項									自らの処理した後の処理委託量					
		中間処理を含まない					中間処理を含む				委託先の区分ごとの処理委託量					
		自ら再生利用を行った量	自ら埋立又は焼却投入した量	自ら中間処理を行った量	うち焼却投入を行った量	中間処理後の廃棄物の量	自ら中間処理により廃棄した量(自前処理)	中間処理後物の再生利用量	中間処理後物のうち埋立又は焼却投入量	全処理委託量(自前処理)	うち優良処理業者への委託量	再生利用業者	認定焼却処理業者	認定業者以外の焼却処理業者	その他の中間処理業者	埋立処分業者
1	汚泥	2,250.00t				0.00t			2,250.00t	2,250.00t	2,250.00t				0.00t	
2	プラスチック類	63.07t				0.00t			63.07t	12.52t	0.44t	62.48t			0.00t	0.16t
3	紙くず	11.17t				0.00t			11.17t	0.59t	11.17t				0.00t	
4	木くず	178.77t				0.00t			178.77t	88.17t	178.77t				0.00t	
5	繊維くず	1.55t				0.00t			1.55t		0.95t				0.60t	
6	金属くず	54.05t				0.00t			54.05t	1.42t	54.05t				0.00t	
7	ガラスくず等	77.93t				0.00t			77.93t	21.73t	72.98t				0.00t	4.95t
8	がれき類	533.69t				0.00t			533.69t	173.32t	526.65t				0.00t	7.04t
9	管理型混合廃棄物	33.50t				0.00t			33.50t	33.50t					33.50t	
10						0.00t			0.00t						0.00t	
11						0.00t			0.00t						0.00t	
12						0.00t			0.00t						0.00t	
13						0.00t			0.00t						0.00t	
14						0.00t			0.00t						0.00t	
15						0.00t			0.00t						0.00t	
合計		3,203.73t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	3,203.73t	2,531.25t	3,095.01t	62.48t	0.00t	34.00t	12.16t	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

有償物量

不要物等発生量

①  
排出量  
2250

②  
自ら直接  
再生利用した量  
0

③  
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0

④  
自ら中間処理した後  
再生利用した量  
0

⑤  
自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0

⑥  
⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
2250

⑦  
⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0

⑧  
⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
0

④  
自ら中間処理  
した量  
0

⑤  
④のうち熱回収  
を行った量  
0

⑥  
自ら中間処理した  
後の残さ量  
0

⑦  
自ら中間処理によ  
り減量した量  
0

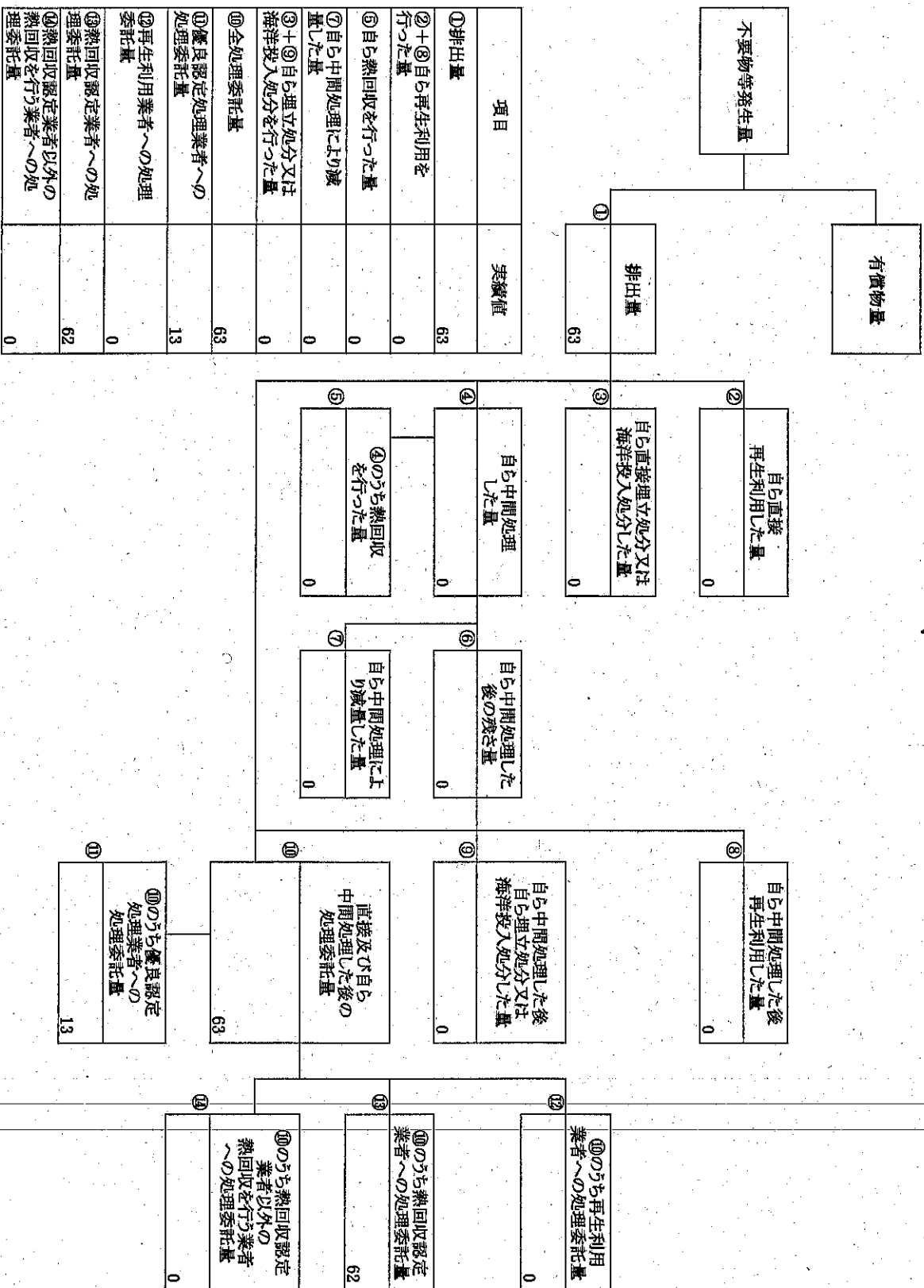
⑧  
直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量  
2250

⑨  
⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
2250

項目	実績値
①排出量	2250
②+③自ら再生利用を 行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2250
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	2250
⑫再生利用業者への処理 委託量	2250
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の処 理委託量	0

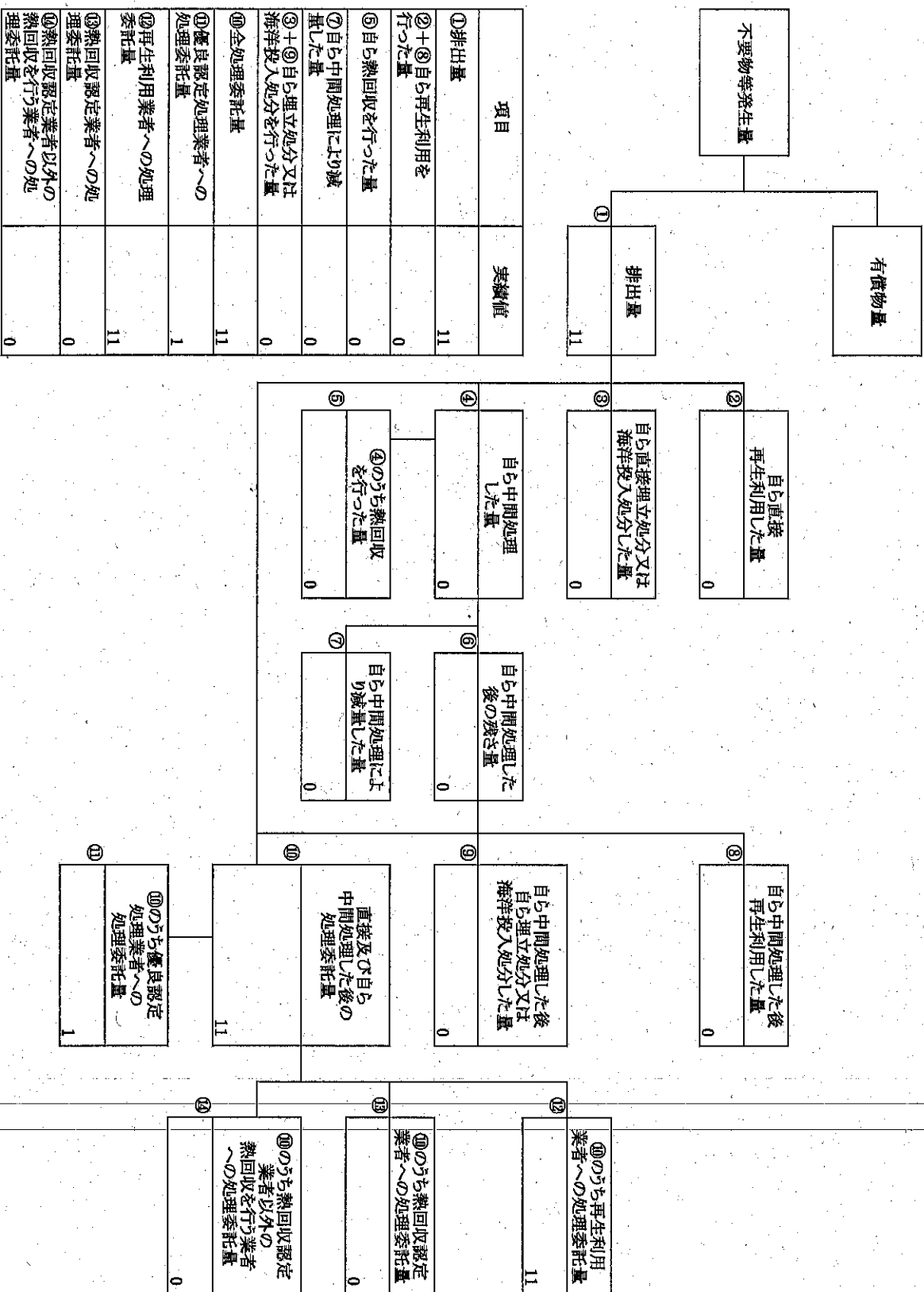
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



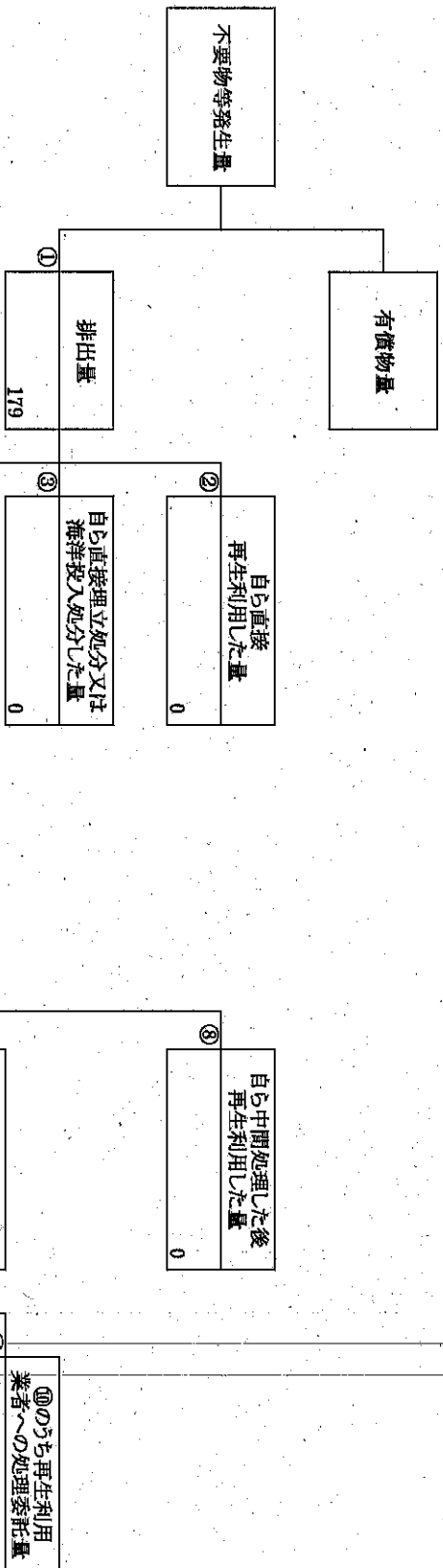
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)



計画の実施状況

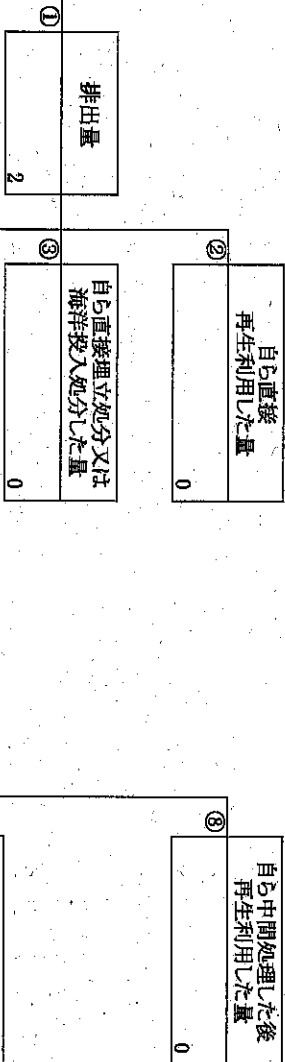
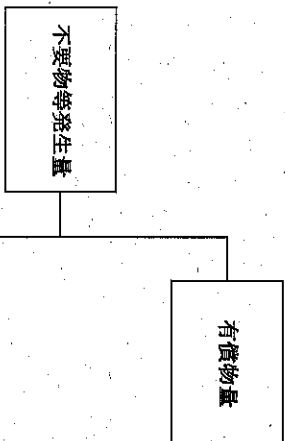
(産業廃棄物の種類: 木くず)



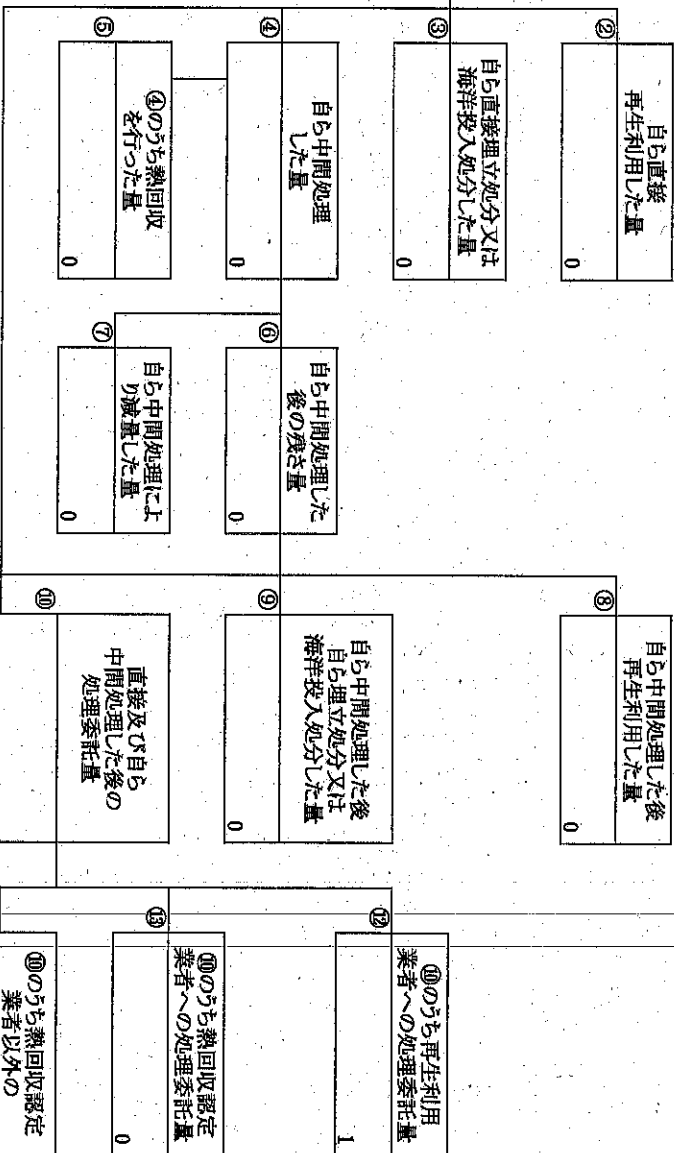
項目	実績値
①排出量	179
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	179
⑪優良認定処理業者への処理委託量	88
⑫再生利用業者への処理委託量	179
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)



項目	実績値
①排出量	2
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0
---------------------	---

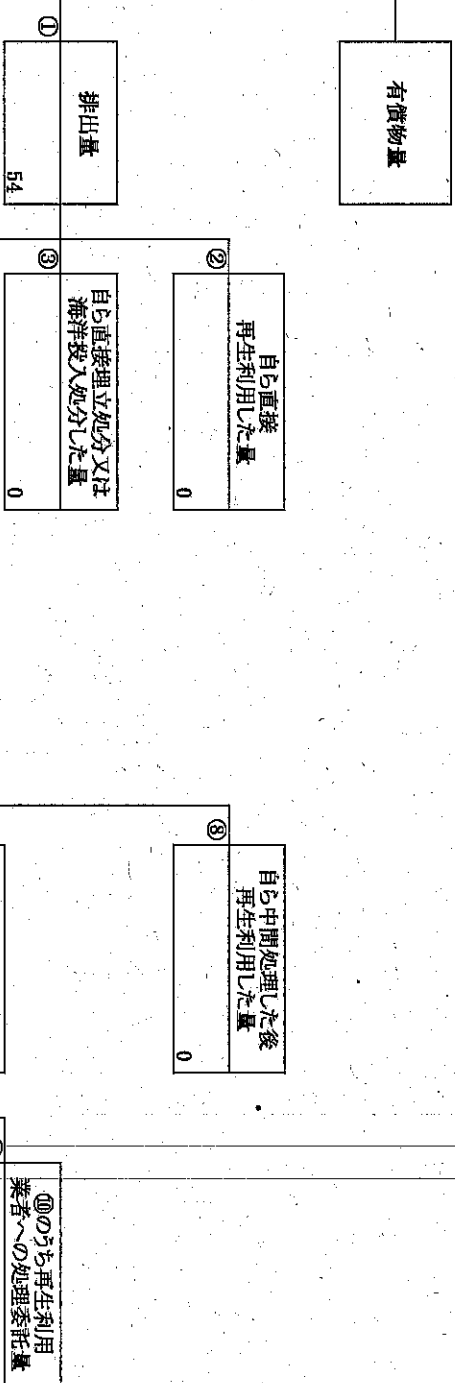
⑫のうち再生利用業者への処理委託量	1
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

有償物量

不要物等発生量

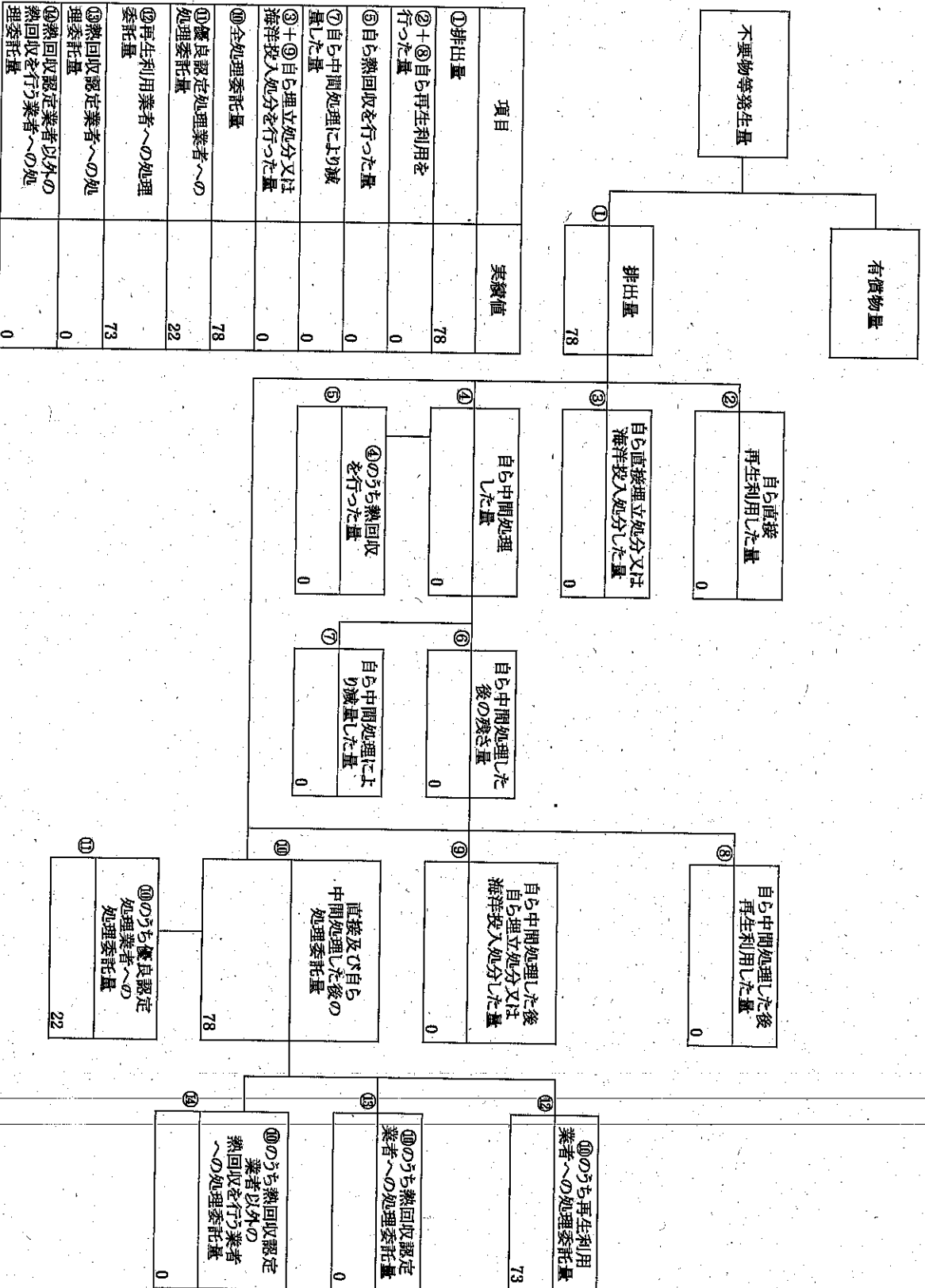


項目	実績値
①排出量	54
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	54
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫再生利用業者への処理委託量	54
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者以外の処理委託量	0



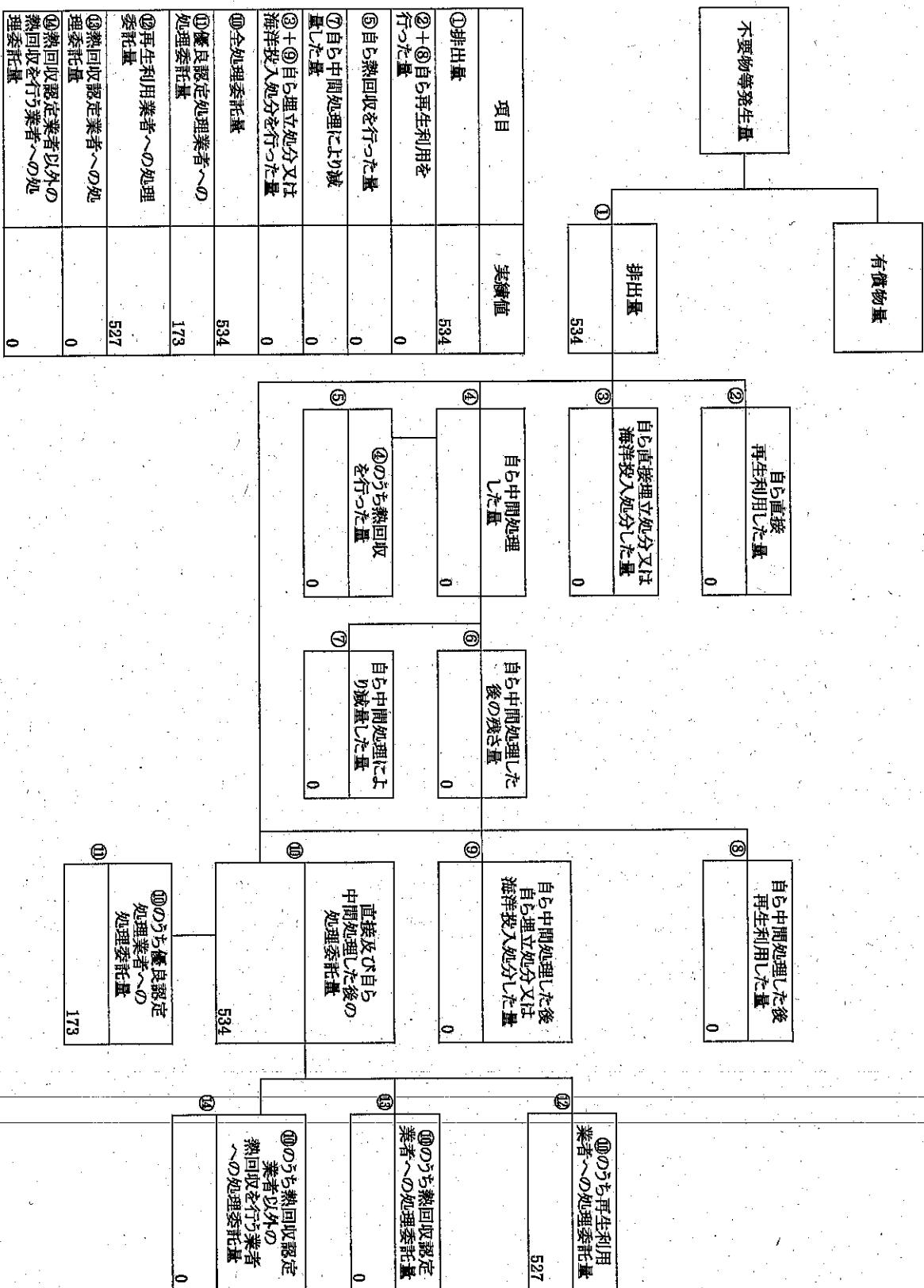
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



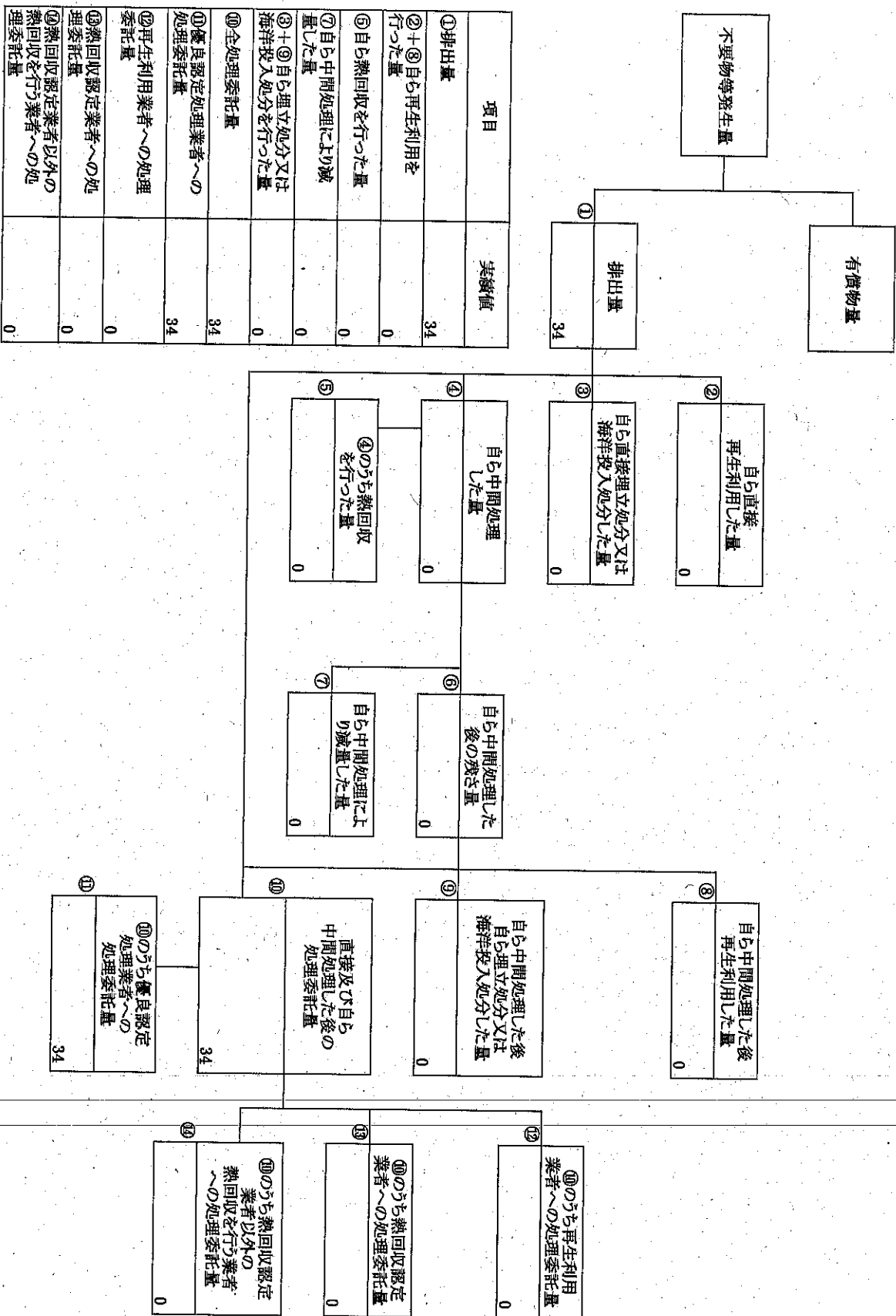
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設系混合廃棄物)



## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

担当者 連絡先	所属	建築系工事部 奈良工事課	職・ 氏名	小林 久美子	電話	0742-52-2517 p1011646@daiwahouse, jp
------------	----	-----------------	----------	--------	----	---